

柏の葉キャンパス駅前街区 事業計画を発表

県は柏の葉キャンパス駅西口の二つの街区（147・148街区）で展開する事業計画を発表しました。この二つの街区は、県が策定した「アーバンデザイン方針」に基づき事業者（三井不動産・京葉銀行グループ）に売却しました。事業者では、事業計画について、学識経験者などからなる「アーバンデザイン委員会」での指導、調整を経て事業計画をまとめました。

事業計画では、①景観に優れたまち②機能の充実したまち③質の高いまち の三点が特徴となっており国際キャンパス都市にふさわしい「街」づくりを進めていきます。

今秋から順次、各街区の施設（銀行、病院、集合住宅、商業、業務施設、ホテルなど）の建設が始まり、2011年にはあわむね完成する予定となっています。



【事業計画のイメージ図】



【147街区 148街区 位置図】

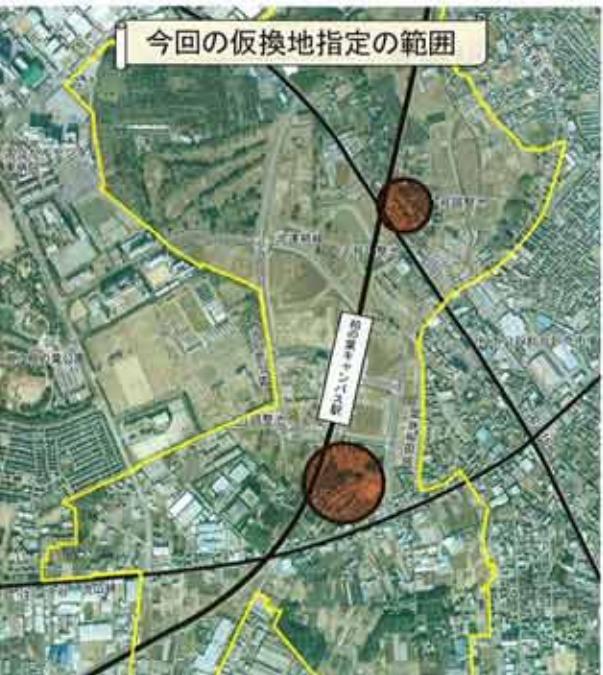
第25回 土地区画整理審議会開催！

平成19年6月27日（水）に柏区画整理事務所において、委員14名出席のもと第25回地区画整理審議会が開催されました。

今回の審議会では、正連寺地区と若柴地区の土地についての仮換地指定について諮問され、仮換地指定することについて承認されました。

今後は、「平成19年度の主な工事予定」で紹介した箇所について、仮換地指定などを行っていき、柏の葉キャンパス駅を中心としたまちづくりを進めています。

なお、右の写真に記載されている●の位置が今回仮換地指定を行った場所になります。



地区画整理審議会委員（借地権者）について

審議会委員（借地権者）が欠員となりましたので、補欠選挙を行いましたが、立候補者はありませんでした。その結果、次回改選時まで審議会委員（借地権者）は欠員となります。

新所長のごあいさつ



千葉県東葛飾地域整備センター
柏区画整理事務所

所長 大橋 富士夫

厳しい暑さが続きますが、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年4月に小松所長の後任でまいりました大橋であります。

皆様には、柏北部中央地区の街づくりに、日頃から、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

つくばエクスプレス沿線の地域間競争が強く叫ばれているなか、微力ながら事業をよりスピードアップし、一日も早くよい街となりますよう、努めてまいる所存ですので、何卒、よろしく御願いします。

本地区でも、つくばエクスプレスの営業開始が最優先されたため、駅周辺から、工事を進めてきたところですが、今後は外周地域に範囲を広げ、更なる整備を進めていくこととしております。

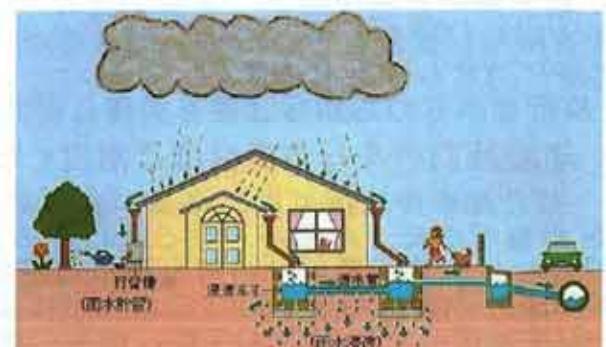
今後も皆様のより一層のご協力を切にお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

雨水浸透ますの補助制度について

ここでは柏市の行っている補助制度についてご紹介します。

【雨水浸透ますとは？】

雨水浸透ますとは、底や側面に穴の空いたますで、屋根に降った雨水を地中に浸透させる施設です。地下水涵養（かんよう）や湧水の保全や沼の水質改善をみなさん個人レベルでできる環境保全対策のひとつです。



【雨水利用のイメージ】

〈補助基数〉	
建築面積	補助基数
150m ² 未満	2基まで補助
150m ² 以上	3基まで補助

【設置すると】

雨水の流出を抑え、浸水被害を軽減します。
雨水を地中に戻し、緑と水辺を保全します。
健全な水の循環を守ります。

【補助制度】

柏市では『雨水浸透ます』を設置する市民の方に費用の一部を補助します。補助の対象は柏市内全域とし、自己の居住に供する一戸建ての住宅に設置される雨水浸透ますが対象となります。

【補助金の額】

1基あたりに要した設置経費 × 1/2 × 設置基数 (1,000円未満切捨て)
※ただし、1基あたり15,000円を限度とします。

《お問い合わせ先》

柏市役所環境部環境保全課 TEL 04-7163-4422